

愛知県感染症情報

平成 11 年第 42 週（10 月第 3 週）

（コメント）

インフルエンザの発生が見られ始めたので注意してください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎に増加が見られ、感染性胃腸炎も相変わらず多い状況です。これから冬にかけて注意してください。

（先生方からのコメント）

- ・ ヘルペス歯肉口内炎 8 才女
（豊橋市 野村小児科）
- ・ カンピロバクター腸炎 5 人（3 才男、7 才女、9 才女、12 才男、4 才女）
（豊橋市 みやざわ小児科）
- ・ マイコプラズマ肺炎 8 才女
（岡崎市 花田こどもクリニック）
- ・ カンピロバクター 2 人（2 才、9 才）
（岡崎市 にいのみ小児科）
- ・ エルシニア 6 才
カンピロバクター 10 才
サルモネラ 0-9 1 才
（幸田町 とみた小児科）
- ・ ウイルス性と思われる胃腸炎が増えてきました。
（西尾市 やすい小児科）
- ・ サルモネラ（+）6 才
（刈谷市 田和小児科医院）
- ・ 仮性クループが目立ちます。
（碧南市 永井小児クリニック）
- ・ 急性声門下咽頭炎（4 才男、3 才女）
（豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック）
- ・ サルモネラ 0-9 9 才男
（美浜町 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院）

- ・ インフルエンザ様の経過 1 才
（東海市 東海市民病院）
- ・ 手足口病がまだ認められます。
（尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院）
- ・ かぜ症候群がめだつようになりました。
（東郷町 ホリバ医院）
- ・ マイコプラズマ肺炎 13 才男
（立田村 谷本医院）
- ・ 特に目立ったものありません。
（岩倉市 なかよしこどもクリニック）
- ・ パラインフルエンザ（ 型）2 人（3 才女、6 才女）
糞便アデノウイルス抗体陽性者 3 人（36 才女、5 才男、3 才女）
（尾西市 城後小児科）
- ・ 水痘が再び流行傾向
（一宮市 後藤小児科医院）

（1～3 類感染症の発生状況）

腸管出血性大腸菌感染症患者 1 名。

- ・ 豊田市保健所から報告の 68 才男。10/14 発病、10/14 初診、10/19 診定。
菌型は、0157 VT1(+)、VT2(+)。

（全数把握の 4 類感染症の発生状況）

発生はありませんでした。

第 40 週（10 月 4 日～10 月 10 日）の 4 類感染症の全国状況

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、突発性発疹、ヘルパンギーナなどの疾患が例年の同時期に比べ定点当たり報告数がかなり多くなっている。流行性角結膜炎は、福岡県で定点当たり 4.89 と報告が多くなっている。

（Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供）